

【目指す学校像】みんなで どんなときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

みどりが丘小だよ！

令和3年8月27日発行
鹿沼市立みどりが丘小学校



2学期がスタート！

1ヶ月以上にわたる夏休みも終わりを迎え、今日から2学期がスタートしました。ここまで児童の事故やケガ等も報告がないことから、子どもたちが安全に夏休みを過ごしていたことが推察されます。保護者の皆様、地域の方々のご理解・ご協力に感謝いたします。

今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染状況が収束するどころか拡大傾向が続き、本県もまん延防止等重点措置から緊急事態宣言へと移行し、現在も不要不急の外出自粛生活が続いています。そんな中、東京オリンピックなどの特別なイベントがありメダルラッシュに盛り上がりを見せたこともありましたが、大雨による水害や土砂災害の発生など、大きな出来事が続けて起きたことで、37日間の夏休みがあつという間に過ぎてしまったように感じます。

さて、学校においても、栃木県内に緊急事態宣言が発令されたことを受け、感染症防止対策に関してこれまで以上に徹底した対応が求められます。特に学校行事の多い2学期ですが、今後、感染拡大状況により行事の中止や変更など、臨機応変に対応しながら乗り切っていきたいと思いますので、ご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言発令に伴う市および本校の方針について

本県において緊急事態宣言（8/20～9/12）の発令されたことを受け、市の方針が下記の通り示されました。

○登校については通常登校とする。

○授業については感染防止対策を講じながら実施する。

（対策が十分に行えない活動については中止または延期）

○感染症対策については基本的な対策の徹底と適切な環境の保持を心がける。

○校外での活動は、原則として行わない。



特に、デルタ株においては発熱などの風邪症状が現れたときに感染力が非常に高いといわれております。家族の中で風邪症状（発熱・咳等）が見られた場合には、通院する段階でお子様の登校は控えてくださいますよう、ご協力をお願いします。その場合、欠席とはならず、出席停止扱いとなります。

基本的な感染症対策として、1学期同様の対策を徹底していきます。

【GSタイムの徹底】

決まった時間の手洗い、消毒を必ず行うようにする。

【換気の徹底】

教室の南、北側の窓を定期的に関開け、扇風機を使用して風が通るようにする。

【おすまし運動の励行】

「おしゃべりしない、少し離れる、マスクをする、静かに歩く」を徹底する。

30℃を超える真夏日が続きます。特に、登下校や運動会の練習などでは暑さ対策を十分に行っていきます。

【こまめな水分補給】

休み時間や運動中、また、登下校途中でも水分補給をする。「低学年の子にも配慮して給水タイムをとる。」「安全な場所ですわって飲む。」ことを、班長、副班長に指導する。

【登下校の指導について】

直射日光を防ぐため、帽子を必ず着用し、また、汗拭きのハンカチやタオルを携帯する。登下校中はマスクの着用はなくてもよいが、しゃべらずに歩く。一斉下校は、全員揃うのを待たずに、揃った班から下校する。

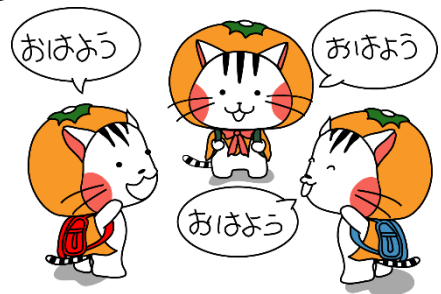
※2学期の学校行事等の変更詳細については、別紙通知をご覧ください。

2学期のテーマ

自分からあいさつをしよう！

＊ あいさつは人とつながるための基本となるものです。2学期は、受け身のあいさつではなく、自分から積極的にあいさつができるようになってほしいと思います。

＊ 本校児童の実態として、あいさつができる児童は増えてきているものの、まだまだ課題であると思われます。ご家庭におかれましても、「おはよう」「おやすみ」など、基本となるあいさつについて、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。



※ コミュニティスクール（学校運営協議会）の導入について

コミュニティスクールとは「学校運営協議会」を設置した学校のことで、法律に基づき教育委員会より任命された委員が、一定の権限を持って学校の運営と必要な支援について協議する合議制の機関です。令和5年度を目標に、市内全小中学校への導入を推進しており、本校では来年度から導入したいと考えております。

鹿沼市では、令和元年度に北小・石川小・北犬飼中で設置され、令和3年度から津田小・南摩中で導入が決定しました。

現在、本校では、教育委員会や既に運営されている学校から助言をいただきながら、立ち上げに向けての準備を進めているところです。日頃から本校教育活動にご理解・ご協力をいただいているPTA活動をはじめ、各自治会、東部台コミュニティセンターや安全安心対策委員会、学校支援ボランティア、スポーツ少年団、子ども会育成会などの各組織と連携を深めながら、子供たちを地域全体で育てていくことを目指して参ります。

＜校長のつぶやき＞

～一生懸命な姿には人の心を動かす力がある～

私の夏休みは外出を自粛し、自宅で過ごすことの多い日々でしたが、それなりに充実していました。というのも、スポーツが大好きな私にとって、夏休みの前半は東京オリンピック、後半は高校野球甲子園大会と、夢中になってテレビ観戦することができたからです。メダル獲得のために、甲子園で優勝するために、血のにじむような努力を続け本番を迎える。勝っても負けても号泣するその姿から、歳をとって涙腺が弱くなった私も一緒になって涙を流していました。

コロナ禍で開催が危ぶまれた中で、選手たちから出された言葉は『感謝』。大会を開くために尽力したスタッフや関係者、応援してくれた方々に対する『ありがとう』の気持ちがよく表れた今回のオリンピックや甲子園大会。どちらにも共通しているのは、一生懸命な姿です。ひたむきに頑張るその姿から多くの感動をもらったのは私だけではないはず……。

スポーツに限らず、仕事や勉強など一生懸命頑張ることの価値を改めて感じた夏休みでした。

